



2020年10月13日

各 位

会社名 株式会社メディアドゥ  
代表者名 代表取締役社長 CEO 藤田 恭嗣  
(コード：3678、東証第一部)  
問合せ先 執行役員 CSO 荻田 明史  
(TEL. 03-6212-5113)

## 株式取得（子会社化）に向けた基本合意書締結のお知らせ

当社は、2020年10月13日開催の取締役会において、以下のとおり、米国マサチューセッツ州ファイヤーブランド・グループ（クオリティ・ソリューションズ・インク及びネットギャリー・エルエルシー）の全株式を取得し、子会社化することについて、下記の通り基本合意書を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 株式の取得の理由

当社グループは、日本国著作権法第一章 総則の第一条にある「著作物は文化の発展に寄与する」、「著作物の利用と保護の調和」を第一義に、デジタル化された数多くの著作物を、公正利用のもと、出来るだけ広く頒布し著作者に収益を還元するという「著作物の健全なる創造サイクルの実現」をミッションとし、「ひとつでも多くのコンテンツを、ひとりでも多くの人へ」をビジョンに掲げ、日本における文化の発展及び豊かな社会づくりに貢献するため、積極的な業容の拡大及び企業価値の向上に取り組んでまいりました。

現在、スマートフォン等の電子デバイスの普及とそれに伴うユーザーのライフスタイルの変化、及び電子書店や出版社による提供コンテンツ、キャンペーンの増加の双方の要因が相まって電子書籍流通市場は当社の予想を上回る速度で成長を遂げております。2019年度における電子書籍市場規模は3,473億円となり、前年度の2,826億円から647億円増加いたしました。また、電子雑誌市場は277億円、電子書籍と電子雑誌を合わせた電子出版市場は3,750億円と推計されております。今後も堅調に拡大し、2024年度の国内電子書籍市場は2019年度の1.5倍となる5,669億円になると予想されております。(※)

そして、今回の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を契機として、現実（フィジカル）とデジタルのあり様は一層の変化を迎え、デジタルトランスフォーメーション（DX）は加速してい

くものと考えています。これは当社が属する出版業界に限った事象・潮流ではなく、国や地域を超えて、社会基盤・産業構造・生活のあり方そのものがデジタル・データを基軸に大きくパラダイムシフトしつつあると捉えるとともに、当社グループが提供する価値のあり方も変容が急務と認識しております。

そうした危機感を背景として、当社グループが見据えるのは、デジタル化された著作物（コンテンツ）流通において、コンテンツホルダーとユーザーの中間に位置し、双方に様々なソリューションが提供可能という当社独自の「ポジション」を競争優位としたリーダーシップの発揮だけでなく、「テクノロジー」の一層の強化及びデジタル領域を軸とした事業展開を通じて、既成概念の枠に囚われない新しい価値創出に向けたイノベーション・自己変革を果たしていくことです。これにより、電子書籍市場の一層の成長を可能に不仅能够、著作者や出版社、電子書店を中心とした出版／デジタルコンテンツに関わるあらゆるステークホルダーとの協創による価値創造をけん引する存在として「Game Change」を図っていきたいと考えております。当社グループ自らのDXへの挑戦と実践によって、多様なステークホルダーの多様な価値観に応じたプロダクトやサービスを提供していくことこそが、当社グループが中期経営計画で掲げる「Publishing Platformer」、すなわち出版及びコンテンツ業界のDXを支える存在のあるべき姿だと考えております。

一方、ファイヤーブランド・グループは代表者であるフランシス・トゥーランが1987年にクオリティ・ソリューションズ・インクを創業し、主に下記2事業を手掛けております。

①ファイヤーブランド事業：

書籍の書誌情報管理事業、情報配信事業、電子書籍配信事業。

②ネットギャラリー事業：

電子書籍のゲラ（いわゆるプルーフ本）をプロフェッショナルな読者に配信することで作品の販売促進を支援するWebサービス事業。

当社グループは本件子会社化によって、北米出版業界のDX成功事例を国内出版業界に導入することで、業界のDX推進を支援するとともに、ファイヤーブランド・グループの北米における顧客ネットワークを活用し、当社グループの国際事業拡大を推進することで、当社グループの企業価値の向上に取り組んでまいります。

（※） 出典：インプレス総合研究所「電子書籍ビジネス調査報告書2020」

## 2. 株式を取得する会社の概要

(1)	名 称	クオリティ・ソリューションズ・インク
(2)	所 在 地	米国マサチューセッツ州ニューベリーポート
(3)	代表者の役職・氏名	フランシス・トゥーラン CEO
(4)	事 業 内 容	出版ワークフロー管理、書誌情報管理サービスの提供
(5)	資 本 金	10百万円 (2020年10月9日時点の為替レート(1ドル=105.98円)で円換算し)

	ております。)	
(6) 設 立 年	1987 年	
(7) 大株主及び持株比率	CEO：フランシス・トゥーラン 80% (他、個人株主2名)	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。

※当該会社は非公開会社であり、代表取締役を除く他の個人株主の情報及び詳細な財務情報については、現時点では相手方の強い要請により非開示とすることが求められているため、記載をしておりません。

(1) 名 称	ネットギャラリー・エルエルシー	
(2) 所 在 地	米国マサチューセッツ州ニューベリーポート	
(3) 代表者の役職・氏名	フランシス・トゥーラン CEO	
(4) 事 業 内 容	書籍の web マーケティングツールの提供	
(5) 資 本 金	10 百万円 (2020 年 10 月 9 日時点の為替レート (1 ドル=105.98 円) で円換算しております。)	
(6) 設 立 年	2009 年	
(7) 大株主及び持株比率	CEO：フランシス・トゥーラン 51% (他、個人株主2名)	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
	取 引 関 係	書籍の web マーケティングツールの提供に関して業務提携関係にあります。

※当該会社は非公開会社であり、代表取締役を除く他の個人株主の情報及び詳細な財務情報については、現時点では相手方の強い要請により非開示とすることが求められているため、記載をしておりません。

なお、ファイヤーブランド・グループにおける 2019 年度の売上高及び当期純利益の合計はそれぞれ、約 1,148 百万円及び約 62 百万円です。(2020 年 10 月 9 日時点の為替レート (1 ドル=105.98 円) で円換算しております。)

### 3. 株式取得の相手先の概要

#### (A) クオリティ・ソリューションズ・インク

(1) 氏名	フランシス・トゥーラン
(2) 住所	米国マサチューセッツ州
(3) 上場会社と当該個人との間の関係	当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

※上記株主以外の個人株主2名からも取得する予定ですが、当該会社は非公開会社であり、CEOを除く他の個人株主の情報については相手方の強い要請により非開示とすることが求められているため、記載をしておりません。

#### (B) ネットギャラリー・エルエルシー

(1) 氏名	フランシス・トゥーラン
(2) 住所	米国マサチューセッツ州
(3) 上場会社と当該個人との間の関係	当社と当該個人との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

※上記株主以外の個人株主2名からも取得する予定ですが、当該会社は非公開会社であり、CEOを除く他の個人株主の情報については相手方の強い要請により非開示とすることが求められているため、記載をしておりません。

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

クオリティ・ソリューションズ・インク及びネットギャラリー・エルエルシーの株式については、基本合意に基づきそれぞれの発行済株式の全数を取得する方向で協議に入る予定です。取得価額につきましては、クオリティ・ソリューションズ・インクならびにネットギャラリー・エルエルシーの2社合計で約15億円で取得することを目指して交渉を開始しますが、今後デューデリジェンスを開始し決定する予定です。最終的な個別の取得株式数および取得価額については確定次第お知らせいたします。

### 5. 日程

基本合意書締結日 2020年10月13日

### 6. 今後の見通し

本件株式取得につきましては、正式に決定次第速やかにお知らせいたします。なお当社グループの2021年2月期の連結業績に与える影響は軽微であると想定しております。

以 上